

令和5年

2月

No.70

Winter



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信

Tokorozawa News



01 武蔵野に伝わる伝統農法を体験 落ち葉掃きツアー

1月22日(日) 関谷農園(富岡)



所沢をはじめとする武蔵野の地域に江戸時代から伝わる伝統的な農法「落ち葉堆肥農法」。その落ち葉を集める体験が下富の関谷農園で開催されました。落ち葉を集める熊手の使い方や落ち葉掃き農法について説明を受けたあと、もくもくと熊手で落ち葉を集める参加者。寒い日でしたが、熊手を使ったり落ち葉を運んだりして、良い運動に。集められた落ち葉は2年かけて発酵させ堆肥になります。

撮影：市民カメラマン・鳥居映助

02 日本文化フェス

1月15日(日) 所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO



会場となったYOT-TOKOの店内では、能面士による樹齢400年の檜を使った能面の荒彫りが行われ、その職人技はまさに圧巻の一言。外ではあいにくの小雨をものともせず、重松流祭囃の躍動感あふれる演舞や、和太鼓チーム「龍鼓」による大迫力の和太鼓パフォーマンスなどが披露され、来場者は日本の伝統文化を楽しく体験していました。

撮影：市民カメラマン・石井将太郎

03 所沢市新春のつどい

1月13日(金) 市民文化センター ミューズ



新年を祝う所沢市新春のつどい。今年は、市民文化センターミューズで開催されました。オープニングを飾ったのは、すずらん幼稚園の鼓笛隊と市内を中心に活動するデュオ・プラタナス。子どもたちの一生懸命な演奏に会場は明るい雰囲気。後に続くデュオの演奏では、アークホール内にフルートとピアノの音色が響き渡りました。市長あいさつでは、未来に向けての抱負が力強く語られ、新年にふさわしい1日となりました。

04 二十歳のつどい

1月9日(祝) 市内各地区



成人年齢の引き下げにより、「成人のつどい」改め「二十歳のつどい」として初めての開催。市内11地区のまちづくりセンターなどに晴れ着姿の若者が集いました。所沢まちづくりセンターでは、懐かしの恩師から届いたビデオメッセージに歓声上がり、その後はさまざまな景品が並ぶ抽選会で盛り上がりました。久しぶりの再会に、会場の至るところでマスク越しに笑顔がこぼれていました。

撮影：市民カメラマン・三平資郎

05 消防出初式

1月7日(土) 所沢航空記念公園



新たな年にふさわしい晴れやかな出初式が開催されました。訓練の部では、消防車両の行進や地震発生後のビル火災を想定した消防活動訓練など、日ごろ訓練した消防力を披露。消防署、団車両による一斉放水では、空高く水が上がりました。和太鼓演奏や子どもたちによる演奏も行われ、会場はにぎやかに。消防車両の展示コーナーでは、子どもたちが運転席に座って楽しんでいました。

撮影：市民カメラマン・津田資雄

06 吾妻地区のお正月 ①久米水天宮大祭 ②久米のどんど焼き

① 1月5日(木) 久米水天宮 ② 8日(日) 久米地区



毎年1月5日にだるま市が立つ、久米水天宮の大祭。境内や参道に並んだお店には色とりどりのだるまが所狭しと並び、お気に入りのだるまを品定めする参拝客でにぎわいました。久米中町では、感謝と願いを込めて正月飾りなどのお焚き上げを行うお正月の風物詩「どんど焼き」が行われ、「当たると風邪をひかない」と言われるお焚き上げの火を囲み、1年の健康と幸福を祈って見守りました。

撮影：市民カメラマン・浅見司郎

最新情報はこちら♪



広報マスコット
ひばりちゃん

市ホームページ内
「ところざわ通信」を
ご覧ください。

所沢市広報課
フェイスブックも
チェック！



令和5年(2023年)2月発行号 【No.70】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 TEL 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市 HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>